

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 11 月 4 日 (2021.11.4)

【公表番号】特表 2019-514637 (P2019-514637A)
 【公表日】令和 1 年 6 月 6 日 (2019.6.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-021
 【出願番号】特願 2019-506552 (P2019-506552)
 【国際特許分類】

A 6 1 F 7/02 (2006.01)

A 6 1 F 7/10 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 F 7/02 A

A 6 1 F 7/02 L

A 6 1 F 7/10 3 0 0 E

A 6 1 F 7/10 3 1 1 K

【誤訳訂正書】
 【提出日】令和 3 年 9 月 21 日 (2021.9.21)
 【誤訳訂正 1】
 【訂正対象書類名】明細書
 【訂正対象項目名】0 0 3 5
 【訂正方法】変更
 【訂正の内容】
 【 0 0 3 5 】

かくして、発明は、第 1 の態様では、積み重ねられ溶接されて少なくとも 3 つ、好ましくは少なくとも 4 つのタイルを備える舗装を画定する 2 つのシートで構成される物品に関し、各タイルは少なくとも 3 辺および 3 頂点を備え、これらのタイルは面を画定する空間の少なくとも 2 方向に配備され、タイルは隣接しその辺の少なくとも 1 つによって互いに接続され、各タイルの外周の固着によって内部コンパートメントが画定され、この内部コンパートメントは、水系媒体に対する少なくとも 1 つの吸収性材料または充填剤を含む、2 つのシートの間の空間であり、タイルは少なくとも 1 つの溶接部によって閉じられ互いに接続され、溶接は超音波、熱を介してまたは当業者に既知の任意のタイプの溶接によって行われ、溶接部は、混合溶接部と、両側に接する弱化溶接部および接合点の連続またはプレカットから形成される脆弱線とから構成され、混合溶接部は、タイルの隅が拡大溶接部表面積によって補強されるように各タイルの頂点の近傍で広げられ、好ましくは、混合溶接部は、タイルの辺の混合溶接部の幅よりも少なくとも 10 % 大きい幅を各タイルの頂点の近傍に有し、非常に好ましくは、混合溶接部は、タイルの各頂点に 1 ~ 10、好ましくは 2 ~ 8、非常に好ましくは 3 ~ 5 mm の辺を有する三角形を形成する。